



ごみ減量・リサイクル通信

発行/編集 青梅市環境部清掃リサイクル課 〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1 ☎22-1111(内線 2336~2339)

しっかり分別してごみを減らしましょう

市民の皆様の分別のご協力により平成25年度の総資源化率(集めたごみの中から資源によみがえった割合)は前年より0.1ポイント増え36.3%となりました。更なる資源化の推進に向け、**生ごみの水切り**、**雑草の天日干し**による乾燥等のごみ量の減量とともに、分別の徹底による資源ごみとしての排出にご協力をお願いします。

ごみを出す際に、「これはどうしたらいいの?」というような場面があることと思います。よくある質問をまとめてみました。

ごみ出しQ&A~この場合どうしたらいいの?~



Q 燃やすごみを減らすにはどうしたらいいですか?

A お菓子や食料品の箱は雑紙へ、ビニール袋類は容器包装プラスチックへ。弁当や惣菜の容器は容器包装プラスチックへ。生ごみはなるべく水切りをし、水分を飛ばす。これだけでもかなり減ります。



Q 発泡スチロールやプチプチ(緩衝材)はどのように出せばいいですか?

A どちらも容器包装プラスチックごみです。プラスチック製で商品を包んでいるためです。ただし、汚れているものは資源にならないので燃やすごみで出してください。

Q 使わなくなった携帯電話やドライヤーなどは、どのように出したらいいですか?

A 使用済小型家電リサイクル専用の回収ボックスに投入してください。詳しくは3ページをご覧ください。

Q 靴はどのように出したらいいですか?

A まだ使えそうな物は資源です。詳しくは4ページをご覧ください。



Q いつも午後の収集なのに、今日は午前に来てしまい、ごみ出しが間に合わなかったのですが。

A 収集時間は天候、ごみの排出量、道路状況等により変化いたします。必ず**午前8時まで**に出してください。



Q アルバムはどのように出せばいいですか?

A 写真や粘着性の紙、軟質プラスチックは燃やすごみ、汚れていない紙は雑紙、金属や硬質プラスチックは燃やさないごみで出してください。分解できない場合は燃やすごみで出してください。



Q 袋に入る大きさなら入れてもいいですか?

A 燃やすごみは50cm、燃やさないごみは30cmが上限です。これより大きいと、処理する機械が故障・停止してしまうことがあります。これらの基準より大きい物は「粗大ごみ」として出してください。

Q 雨の日に資源ごみは出せますか?

A 出せます。ただし、繊維類は濡れてしまうとカビなどが生えてしまい、資源として使えなくなるため、なるべく雨の日は出さないようご協力をお願いします。



Q かん、ペットボトルはつぶして出した方がいいですか？

A 軽くつぶしてください。つぶさなくても収集しますが、軽くつぶすと容量が小さくなり、収集車に多くのかんやペットボトルを載せることができますので、ご協力をお願いします。



Q びん・かん・ペットボトルはビニール袋に入れて出せますか？

A ビニール袋では収集できません。カゴやポリバケツなどの容器に入れて出してください。



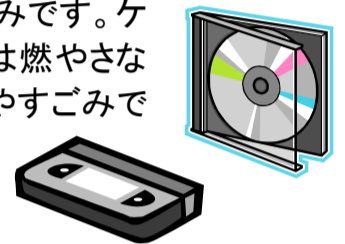
Q 紙おむつはどのように出せばいいですか？

A 汚物は取り除き、透明か半透明の袋に入れて燃やすごみの日に出してください。布おむつも同じです。おむつカバーは燃やすごみで出してください。



Q ビデオテープやカセットテープ、CD、DVDは何ごみで出せばいいですか？

A いずれも本体は燃やすごみです。ケースについては、硬い物は燃やさないごみ、柔らかい物は燃やすごみで出してください。



Q 煙の出る殺虫剤の容器はどのように出せばいいですか？

A 有害ごみの日に、透明か半透明の袋に入れて出してください。燃やさないごみの袋に入れると、収集車の中で爆発する危険性があります。

Q 傘はどのように出せばいいですか？

A 燃やさないごみで出してください。袋からはみ出しているかまいません。自転車の空気入れも同じです。



青梅市のごみ処理費用は？

市民1人あたり年間
17,752円

1世帯(2.3人)あたり年間
40,329円

ごみ1kgあたりの経費
63円

平成25年度青梅市ごみ処理経費
24億5,214万円

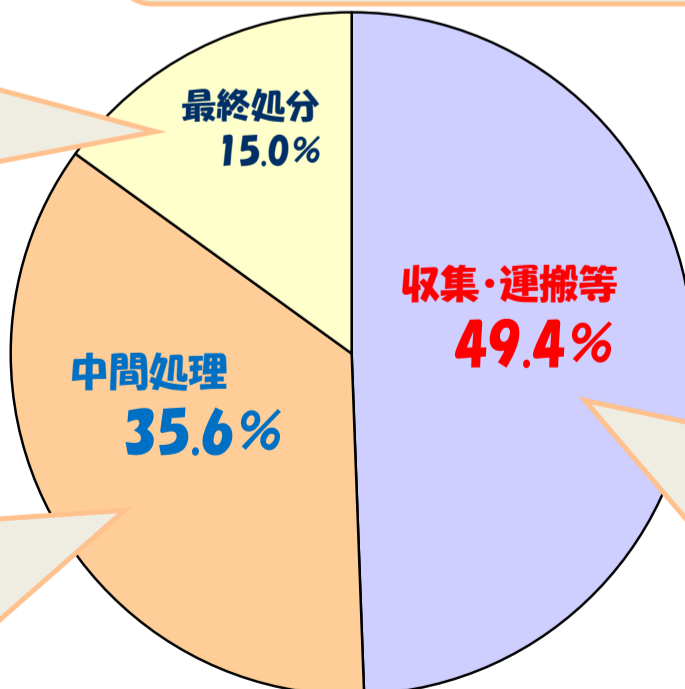
※一般会計全体の5.3%

3億6,743万円

- 東京たま広域資源循環組合(最終処分場)負担金
3億5,897万円
- 有害ごみ対策経費
846万円

8億7,283万円

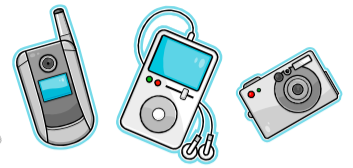
- 西多摩衛生組合(焼却施設)負担金
6億5,365万円
- リサイクルセンター管理・施設整備経費等(燃やさないごみや容器包装プラスチックごみの選別処理など)
2億1,918万円



12億1,188万円

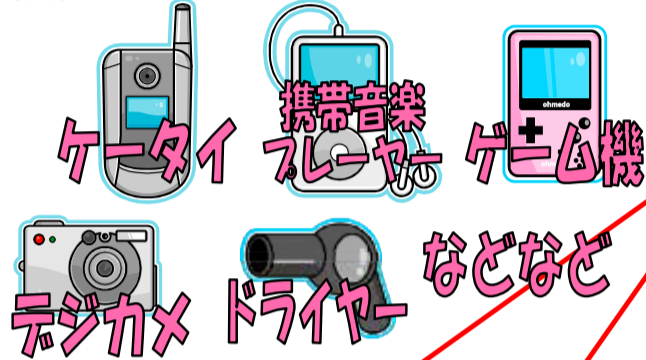
- 収集・運搬委託料等
9億6,779万円
- 清掃総務費(ごみ収集カレンダー、施設見学会、ごみ情報誌発行等のごみ減量対策費など)
1億9,566万円
- じんかい処理費(施設管理経費など)
4,843万円

使用済 小型家電リサイクル



青梅市での、使用済小型家電リサイクルがスタートしてから早くも6カ月が過ぎました。しかし、まだまだ多くの小型家電製品が「燃やさないごみ」として排出されています。家庭で不要になった小型家電製品がありましたら、お近くの回収ボックスまでお持ちください。

回収ボックスで出せる物



※30cm×15cm の投入口に入る製品が対象です。30cm 以上の製品は、粗大ごみ扱いとなり、有料での回収です。

回収ボックス設置場所

- ・市役所
- ・各市民センター
- ・リサイクルセンター

※受付時間、休館日は各施設によって異なります。お出かけの前にご確認ください。



この旗が目印です。

イベント情報!

11月1・2日(土・日曜日)に永山公園グラウンドで開催される「青梅産業観光まつり」会場内に、回収ボックスを設置します。会場にお越しの際には、ご家庭で不要になった小型家電製品をお持ちください!!

テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機・パソコン等のリサイクル

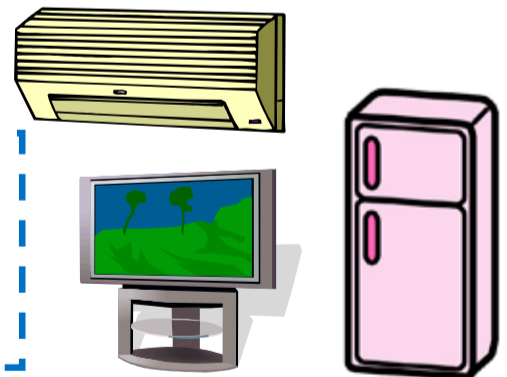


家庭で不要になったテレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・冷凍庫とパソコンは、メーカーに回収義務があり、市町村による回収は行っていません。

ご家庭のこれらの家電製品を処分する時は、次のいずれかの方法で正しいリサイクルをお願いします。なお、メーカーによる回収に際して料金をお支払いいただきます。

テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機等の場合

- ・新しい製品を購入する店舗に引き取りを申し込む。
- ・処分する製品を購入した店舗に引き取りを申し込む。
- ・青梅新興株式会社(電話 74-4281)に引き取りを申し込む。



パソコンの場合

- ・各メーカーに引き取りを申し込む。
- ・パソコン 3R 推進協会(電話 03-5282-7685)へ引き取りを申し込む。



平成15年10月以降に販売されたパソコン(PCリサイクルマーク付き)は、無償で各メーカーが回収しています。※無料をうたい文句にした業者に依頼して、高額な料金を請求されたり、回収した廃棄物を不法投棄したなどの事例が発生しています。ご注意ください。



家庭から出た廃食用油も立派な資源です

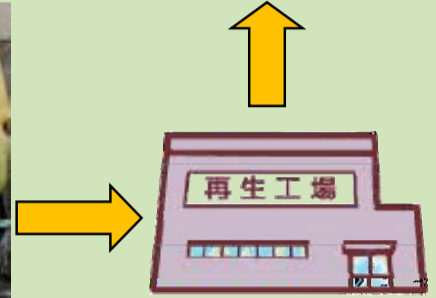
リサイクルセンターでは、家庭で不要となった天ぷら油等の廃食用油を無料で回収しています。

回収した廃食用油は精製事業者のプラントで精製され、BDF（バイオディーゼル燃料）に生まれ変わり、リサイクルセンター内の作業車両の一部に使用しています。



※BDF…バイオディーゼル燃料

廃食用油等植物油から精製されできた燃料で、自動車や重機などのディーゼル車に利用することができます。植物油を原料としているため、燃焼によって二酸化炭素を排出しても大気中の二酸化炭素量の総量には影響しないため環境にやさしい燃料と言われています。



○ 回収できる油 ○	× 回収できない油 ×
サラダ油、オリーブ油、菜種油、大豆油、ごま油、紅花油、綿実油、米油、ひまわり油、コーン油などの植物性油	ラードなどの動物性油、やし油、パーム油、ドレッシング、灯油、機械油など



かばん、靴、ベルト、ぬいぐるみ類も資源です

回収されたものは海外へ送られ、再使用されます。

◎回収日 毎月第4水曜日（繊維類と同じ日）（御岳山は第4金曜日）

◎排出方法 透明または半透明の袋に入れて（繊維類とは別の袋で）排出してください。

◎靴類は左右ペアで出してください。紐の取れた靴も回収できます。



○ 回収できるものの例 ○	× 回収できないものの例 ×
かばん類（革・布・エナメル製品）、ウエストバッグ、ハンドバッグ、ベルトポーチ、リュックサック	ハードケース、スーツケース、車輪の付いたバッグ、ゴルフバッグ、ランドセル、保冷バッグ
靴類（革・布・エナメル製品）、ショートブーツまでの長さの靴、サンダル	長靴、スリッパ、スパイク、登山靴、ハーフブーツ以上の長さの靴、安全靴
ベルト類（革・布・エナメル製品）	おもちゃのベルト
ぬいぐるみ（50cm 未満）	50 cm以上のぬいぐるみ（粗大ごみで出してください）

●破損しているもの、濡れているもの、汚れや傷みがひどい場合は回収できません。⇒燃やすごみで出してください。

不法投棄ごみを発見したら、ご連絡ください



日頃から地域の皆さんやボランティア団体の協力を得て、清掃活動を行っています。重点箇所には看板を設置して、不法投棄の防止を呼び掛けています。しかし、不法投棄がなくなるのが現状です。

市では、パトロールを強化し、青梅警察署と連携し、悪質な不法投棄の取り締まりを強化していますが、「地域の皆さん一人ひとりの目」で監視していただく事がもっとも重要です。「突然、ごみが捨てられるようになった」、「近所の山や川に、ごみがあふれている」、「大雨や台風の後など、ごみが飛んできた」など見かけた場合は、清掃リサイクル課へご連絡ください。